
久喜市 介護サービス事業所調査 ご協力のお願い

日ごろより、市政にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

この度、新たな高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定にあたり、介護サービス事業所の皆様が現在抱えている課題や、今後の事業見込み、ご意見・ご要望などをお聞きし、計画策定の参考とするとともに今後の事業推進の充実を図るため、アンケート調査を行うことといたしました。

この調査は、本市の被保険者が利用している介護サービス事業所を対象とし、回答いただきました内容につきましては、計画見直しの基礎資料として、また、今後の施策の改善や充実を図るために利用いたします。

なお、お答えいただいた内容を個別に公表することはありません。

業務ご多忙の折、お手数をおかけしますが、趣旨をご理解いただき、調査へのご協力を賜りますようお願いいたします。

令和7年12月 久喜市長 梅田 修一

問3 今後の方針として、**拡大（新規参入）**したい介護サービスをご回答ください。
 (あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|----------------------------------|
| 1. 訪問介護 | 15. 介護予防・日常生活支援総合事業
(訪問型サービス) |
| 2. (介護予防) 訪問入浴介護 | 16. 介護予防・日常生活支援総合事業
(通所型サービス) |
| 3. (介護予防) 訪問看護 | 17. 介護老人福祉施設 |
| 4. (介護予防) 訪問リハビリテーション | 18. 介護老人保健施設 |
| 5. (介護予防) 居宅療養管理指導 | 19. 介護医療院 |
| 6. 通所介護 | 20. 介護療養型医療施設 |
| 7. (介護予防) 通所リハビリテーション | 21. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 |
| 8. (介護予防) 短期入所生活介護 | 22. (介護予防) 認知症対応型通所介護 |
| 9. (介護予防) 短期入所療養介護 | 23. (介護予防) 小規模多機能型居宅介護 |
| 10. (介護予防) 特定施設入所者生活介護 | 24. (介護予防) 認知症対応型共同生活介護 |
| 11. (介護予防) 福祉用具貸与 | 25. 看護小規模多機能型居宅介護 |
| 12. 特定(介護予防) 福祉用具販売 | 26. 地域密着型通所介護 |
| 13. (介護予防) 住宅改修 | 27. 夜間対応型訪問介護 |
| 14. 居宅介護支援・介護予防支援 | 28. その他 () |

問4 貴事業所が新規事業に参入する際に課題となることは何ですか。
 (あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------------|----------------|
| 1. 採算が取れるかわからない | 6. 施設や用地の確保 |
| 2. 新規サービスに対する利用者ニーズが
わからない | 7. 事業所指定手続きが複雑 |
| 3. 新規サービスのノウハウがない | 8. 特にない |
| 4. 参入資金の調達 | 9. その他
() |
| 5. 人員の確保 | |

問5 今後の方針として、**縮小（休止）**したい介護サービスをご回答ください。
 (あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|----------------------------------|
| 1. 訪問介護 | 15. 介護予防・日常生活支援総合事業
(訪問型サービス) |
| 2. (介護予防) 訪問入浴介護 | 16. 介護予防・日常生活支援総合事業
(通所型サービス) |
| 3. (介護予防) 訪問看護 | 17. 介護老人福祉施設 |
| 4. (介護予防) 訪問リハビリテーション | 18. 介護老人保健施設 |
| 5. (介護予防) 居宅療養管理指導 | 19. 介護医療院 |
| 6. 通所介護 | 20. 介護療養型医療施設 |
| 7. (介護予防) 通所リハビリテーション | 21. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 |
| 8. (介護予防) 短期入所生活介護 | 22. (介護予防) 認知症対応型通所介護 |
| 9. (介護予防) 短期入所療養介護 | 23. (介護予防) 小規模多機能型居宅介護 |
| 10. (介護予防) 特定施設入所者生活介護 | 24. (介護予防) 認知症対応型共同生活介護 |
| 11. (介護予防) 福祉用具貸与 | 25. 看護小規模多機能型居宅介護 |
| 12. 特定(介護予防) 福祉用具販売 | 26. 地域密着型通所介護 |
| 13. (介護予防) 住宅改修 | 27. 夜間対応型訪問介護 |
| 14. 居宅介護支援・介護予防支援 | 28. その他 () |

問6 貴事業所のサービス利用者の中で、家族からの虐待が疑われるような事例を経験したことはありますか。(1つに○。なお、あるに○をつけた場合は、()に、この1年間(令和6年11月～令和7年10月)の件数を記入してください。)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. ある () 件 | 2. ない → 問7へ |
|-------------|-------------|

※問6-1と問6-2は、問6で「1. ある」と回答した方にお聞きします。

問6-1 それはどのような内容ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------|----------------|
| 1. 身体的な虐待 | 4. 介護・世話の放棄・放任 |
| 2. 心理的な虐待 | 5. その他
() |
| 3. 経済的な虐待 | |

問6-2 高齢者への虐待の対応にあたり、どのような問題がありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 相談窓口がわからない | 5. 介護者の介護負担を解消する方法がない |
| 2. 事実関係がわからない | 6. 虐待を受けている方も容認している |
| 3. 虐待している人が虐待だと思っていない | 7. その他 |
| 4. 家族間のことで立ち入りにくい | () |

問7 認知症高齢者の介護に関して、今後どのようなことを進める必要があると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|-----------------------------------|
| 1. 認知症についての理解促進 | 6. 地域での見守り活動 |
| 2. 認知症予防の充実 | 7. 認知症対応型デイサービスの整備 |
| 3. 認知症ケアの人材育成 | 8. 認知症対応型共同生活介護施設
(グループホーム)の整備 |
| 4. 認知症高齢者を抱える家族への支援 | 9. その他 |
| 5. 成年後見など権利擁護事業 | () |

問8 職員の技術・知識向上のための外部研修を受講していますか。(1つに○)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 毎月1回以上受けさせている | 4. 受けさせていない |
| 2. 6か月に1回以上受けさせている | 5. 受けさせていないが、検討している |
| 3. 毎年1回以上受けさせている | 6. その他 |
| | () |

問9 サービス利用者等から不当な要求を受けたことはありますか。(1つに○)

- | | |
|----------------------|-------|
| 1. サービス利用者から受けたことがある | 3. なし |
| 2. 利用者家族等から受けたことがある | |

問10 貴事業所の事業展開上、どのような課題がありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 介護保険制度の将来像が不透明である
2. 介護報酬が低い
3. 施設設備・改修等の費用の確保が難しい
4. 利用者が少ない
5. 専門職員(スタッフ)の確保が難しい
⇒ 職種(具体的に)
6. 職員の教育が十分にできない
7. 他の事業所と連携を取るのが難しい
8. その他()

問11 貴事業所のこの1年間(令和6年11月～令和7年10月)の人材の確保の状況はいかがですか。(1つに○)

- | | |
|----------------|-------------|
| 1. 確保できている | 3. 多少不足している |
| 2. おおむね確保できている | 4. 不足している |

問12 貴事業所のこの1年間(令和6年11月～令和7年10月)の離職率はどれくらいですか。(1つに○)

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. この1年間に離職者はいない | 4. 20%以上30%未満 |
| 2. 10%未満 | 5. 30%以上 |
| 3. 10%以上20%未満 | 6. わからない |

※ 離職率 = この1年間の離職人数 ÷ 1年前の全従業員数 × 100 とします。

問13 貴事業所において、ケアマネジャーとの連携は取れていますか。(1つに○)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 取れている | 3. あまり取れていない |
| 2. おおむね取れている | 4. 取れていない |

問14 貴事業所において、医療機関との連携は取れていますか。(1つに○)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 取れている | 3. あまり取れていない |
| 2. おおむね取れている | 4. 取れていない |

問15 貴事業所において、他のサービス事業所との連携は取れていますか。(1つに○)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 取れている | 3. あまり取れていない |
| 2. おおむね取れている | 4. 取れていない |

問 16 現状、在宅における医療と介護の連携は十分だと思いますか。(1つに○)

1. 十分だと思う

2. 十分ではないと思う

問 17 在宅における医療と介護の連携について、課題だと思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 退院後、患者が円滑に在宅生活に入れるようなサポートを医療機関がすべきである

2. 往診可能な医師が少ない

3. 介護している利用者に医療的問題が発生した場合、どこにつないだらよいかわからない

4. 医療機関と介護事業所を結ぶ何らかの仕組みが必要である

5. その他 ()

問 18 最後に、介護保険制度や高齢者福祉について、本市へのご意見やご要望などがありましたら、ご記入ください。

質問は以上で終わりです。たくさんの質問にお答えいただき、ありがとうございました。

令和8年1月5日(月)までにご回答ください。